

麻しん風しん(MR)の 予防接種を受けましょう

健康福祉部健康推進室
 (あいあい ☎84-3316)

麻しん・風しんは感染力が強く、人から人へ感染する病気です。予防接種対象の人は忘れずに受けてください。

平成27年度の対象者

第1期 (1回目)	1歳～2歳未満
第2期 (2回目)	平成21年4月2日～ 平成22年4月1日生まれの人

接種方法 県内の各医療機関へ予約してください。

※県外で接種する場合は、健康福祉部健康推進室へご連絡ください。

接種料金 無料

持ち物 母子健康手帳、予診票、健康保険証、外国人は在留カード(外国人登録証明書または特別

永住者証明書も可)
その他 予診票をお持ちでない場合は、母子健康手帳を持参の上、健康福祉部健康推進室または健康づくり関センターへお越しください。

※詳しくは、個人通知や出生届時にお渡しした「赤ちゃんすくすく」の予防接種の案内をご覧ください。

危険ドラッグは、 買わない!使わない!かわらない!

健康福祉部健康推進室
 (あいあい ☎84-3316)

危険ドラッグは、「合法ハーブ」などと称して、お香やバスソルトのような形で売られています。

それら危険ドラッグを使用すると、麻薬や覚醒剤などの規制薬物よりも危険な物質が含まれて

いることもあり、意識障害、おう吐、けいれん、錯乱などを起こし、一度の使用でも死につながる可能性があります。

また、一度使用してしまうと、作用が切れた時の絶望感や不安感は耐えられないほど強く、それから逃れるために繰り返し薬物に手を出すようになり、自分の意志ではやめられなくなってしまう。

人生を台無しにしないように、危険ドラッグには絶対に手を出さないでください。

薬物乱用防止相談窓口

▷三重県健康福祉部薬務感染症対策課(☎059-224-2330)

▷三重県こころの健康センター(☎059-223-5243 土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時15分)

歴史博物館からのお知らせ

11月の催し

歴史博物館(☎83-3000)

<企画展示室>

第25回企画展「鈴鹿関」(第1部「鈴鹿関を通る」)

と き 12月6日(日)まで

内 容 国内に3カ所しかなかった重要な関のひとつ、鈴鹿関。第1部では、文献史料に基づき、奈良時代を中心に近世に至るまでの鈴鹿関の実像を解き明かします。

企画展示観覧料 無料

<常設展示室>

常設展示「亀山市の歴史」

内 容 亀山市の歴史を、縄文時代から現代まで、時代を追って展示します。

常設展示観覧料

一般:200円、児童・生徒・学生:100円

※小学生未満と70歳以上の人、心身障がい者とその介助者は無料

※毎週土・日曜日は小・中学生は無料

※毎月第3日曜日(家庭の日)は無料

開館時間 午前9時～午後5時(展示室への入場は午後4時30分までにお願いします)

※休館日…毎週火曜日(3日(火)は祝日のため開館し、翌日4日(水)に休館)

URL <http://kameyamarekihaku.jp>

企画展記念講演会

鈴鹿関が機能した奈良時代、その後の平安時代、両時代の鈴鹿関の具体的な様子を読み解きます。

と き 11月15日(日) 午後1時30分～4時

基調講演 「鈴鹿関の役割 -史料にみる通行-」
 (亀山市歴史博物館 中川由莉)

特別講演 「鈴鹿の山は天下の嶮
 -平安時代の鈴鹿越-」
 (斎宮歴史博物館 榎村寛之さん)

企画展講座 ～鈴鹿関と同時代のまちづくり～

古代国家によって造営された鈴鹿関。同じ時代に国家が造営した都の様相から、造営当時の鈴鹿関について考えます。

と き 11月29日(日) 午後1時30分～3時30分

共通事項

ところ 歴史博物館講義室

定員 各40人(先着順) **参加費** 無料

申込方法 歴史博物館へ電話でお申し込みください。